

総仕上げのための、5つの決断

1 喫緊の課題！
市民の皆さまの「いのち」を「生活」
をまもりぬきます !!
まずはコロナ禍の徹底対応そしてさらなる
安全への強固な危機管理の構築。

2 アフターコロナの横浜経済再生、
強靭で自立力のある横浜経済の
構築、だれもが認める国際都市の
実現 !!

アフターコロナの横浜経済再生のリーディング
プロジェクトとして、IR、国際園芸博、上瀬谷整備
の実行、そして世界に誇れる世界レベル(世界基準)
のイノベーション都市づくりと経済活力。

3 安心で豊かな“横浜生活”づくり
へ、着実な施策の実現 !!
「住んでみたい!」「住んでよかった!」と誰もが
思うまちづくり。

4 未来に輝く次世代に誇れる
まちづくり !!

最高水準の文化芸術創造都市、花と緑に
あふれる環境先進都市の実現。

5 市民に愛される行政
一層強固な財政基盤 !!
“さらなる市民目線の行政”をめざして進歩…
他都市にまけない自立した財政基盤づくり。

林 文子(はやし ふみこ) PROFILE

●1946年生まれ ●東京都立青山高等学校 卒業

【職歴】

1965年 東洋レーヨン株式会社(現東レ)
松下電器産業株式会社(現パナソニック)等、勤務
1977年 ホンダオート横浜株式会社入社後
ホンダクリオ神奈川北株式会社に転じる
1987年 BMW株式会社東京事業部(現BMW東京)入社
BMW東京株式会社 新宿支店長
同社 中央支店長
ファーレン東京株式会社 代表取締役社長
(現フォルクスワーゲンジャパン販売株式会社)
BMW東京株式会社 代表取締役社長
2005年 株式会社ダイエー 代表取締役会長兼CEO
2008年 日産自動車株式会社 執行役員
東京日産自動車販売株式会社 代表取締役社長
2009年 横浜市長(現3期)

【主な役職】

●指定都市市長会 会長 ●全国クルーズ活性化会議 会長 ●全国街
路事業促進協議会 会長 ●全国市長会港湾都市協議会 会長 ●ゼロ
カーボン市区町村協議会 会長 ●ラクビーとの地域協創を推進す
る自治体連携協議会 会長

【主な受賞歴】

* ウォールストリートジャーナル紙
「注目すべき世界の女性経営者50人」選出/2004年
* 米フォーブス誌
「世界のパワフルウーマン100」選出/2005・2006年
* 米フォーチュン誌
「ビジネス界最強の女性50人(国際部門)」選出/2005・2006年
* ハーバードビジネススクール クラブオブジャパン
「女性経営者賞」受賞/2005年
* 日経ウーマン誌
「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2006」キャリアクリエイト部門1位
* 在日米国商工会議所(ACCJ)
「2014 パーソン・オブ・ザ・イヤー」受賞/2014年
* フランス国家最高勲章
「レジオン・ドヌール勲章」受賞/2021年

【著書】

●「失礼ながら、その売り方ではモノは売れません」(亞紀書房)
●「会いたい人に会いに行きなさい」(講談社)
●「共感する力」(ワニブックス)
●「しなやかな仕事術」(PHP新書)
●「部下を「お客さま」だと思えば9割の仕事はうまくいく」
(KADOKAWA)
●「ちょっとした“気配り”で仕事も人間関係もラクになる！」
(秀和システム)

www.hayashifumiko.com

Official
Website



横浜市長
はやし ふみこ

林文子

です。

「横浜のために」 「市民のために」



私の決意

【3期12年の確かな実績】

「安全・安心な暮らし」と「魅力あるヨコハマ」のために

3期12年にわたり、「共感と信頼の市政」、「おもてなしの行政サービス」、「現場主義」を大切に、全身全霊で市政運営に邁進してきました。

日本初の待機児童ゼロの達成、100社以上の企業誘致、7隻同時着岸可能なワールドクラスのクルーズポートをはじめ、子育て、医療、福祉、教育、観光MICE、文化芸術、スポーツ、中小企業対策、災害対策など、あらゆる分野において、安全・安心な暮らしと横浜経済の活性化を実現してきました。

長年懸案であった中学校給食や学校エアコン整備、小児医療費助成や医療的ケア児・者等の支援など、お一人おひとりに幸せな暮らしをお届けしたいとの一心で難題を解決してきました。

【最優先事項としてコロナ対策に徹底して取り組む】

市民の皆様の命と安全を守り抜く

しかしながら、いま、私たちを取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。

新型コロナウィルスは未曾有の経済的・社会的なダメージをもたらしています。進展する人口減少・超高齢社会、甚大化する自然災害など先を見通して対応すべき問題にも直面しています。

まずは、市政の最優先事項として、現下のコロナ対策に徹底して取り組みます。そして一刻も早く日常を取り戻すため、安心できるワクチン接種体制とともに市民生活の身近な分野であらゆる手立てを講じます。同時に、飲食店や中小企業をはじめ地域経済の再生を実現する景気対策に全力で取り組みます。

【アフターコロナの都市づくり】

健全な財政運営のもとで果敢にチャレンジ

さらに、アフターコロナの都市づくりに向けて、子育て・教育や福祉・医療、防災とともに、感染予防対策と健康危機管理体制を強化します。また、リーディングプロジェクトとして、IR、国際園芸博、上瀬谷整備を実行します。横浜らしい魅力と賑わいを創り出し、将来にわたり必要な財源を確保していく取組を進めます。上瀬谷整備は、郊外部全体を住みよい活気ある街としていくための起爆剤としてスピード感をもって推進します。

【未曾有のコロナ禍を乗り越える】

3期12年の確かな実績の基盤のうえに実現

この間、市役所は市民本位の風土に変わり、協働・共創も加速しています。脱炭素社会に向けてイノベーション都市として進化し続けています。行政のデジタル化、財政の健全化はたゆまず進めています。

今の横浜にはあらゆる分野において着実に積み上げてきた実績があります。この実績を基盤に、総合力をもって市政を推し進めることで、市民の皆様の暮らしを支え、経済を再生し、豊かな市民力と活気あふれるヨコハマを必ず取り戻します。

私の3期12年の確かな実績と経験をかけて、この未曾有のコロナ禍を乗り越え、すべての市民の皆様に「安全・安心な市政」を実現してまいります。

林 文子